

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。ご使用前にパッケージ中折面の“安全に関して及び保証規定”を必ずお読みください。

取扱説明書・パッケージとご購入日がわかるレシート、販売証明書、伝票等を一緒に保管してください。

XPシリーズ・Xシリーズ・Xシリーズ PREMIUMすべての送信機・受信機と組み合わせて使えます。

※選曲音と曲数・電波到達距離は各シリーズにより異なります。

ワイレスチャイム XPシリーズ

要保存

315MHz帯 特定小電力 ワイヤレスチャイムシステム

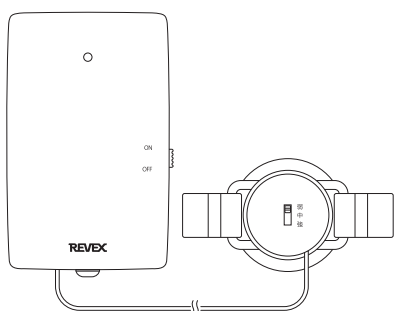
品番 XP760 | XP60

音・衝撃センサーチャイム取扱説明書

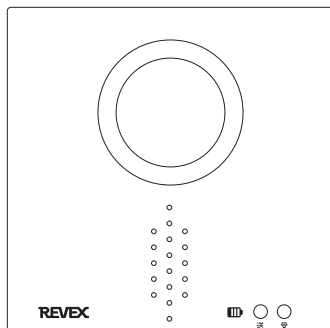
音・衝撃センサー送信機(XP60)と受信チャイム(XP700)のセット・増設用XP60単体説明書兼用

※電池は付属していません。ご使用になる前に送信機用の単4形アルカリ乾電池2本と、受信チャイム用の単3形アルカリ乾電池3本を別途お買い求めください。

※電波の飛距離は屋外見通し最大180mですが、送信機・受信機の設置環境により短くなります。



音・衝撃センサー送信機 (XP60)



受信チャイム (XP700)

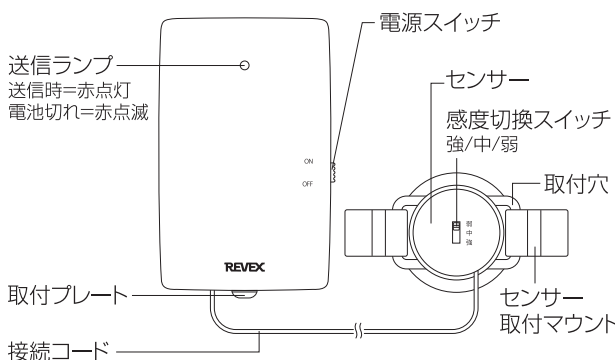
重要なお知らせ

- 本製品は連絡・報知用であり、生命救助、事故・犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、障害、盗難、強盗、犯罪、滅失、毀損、損失などの被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は総務省、電波法技術基準適合品です。総務省の許可なしに改造して使用すると、法律により罰せられます。
- 本製品は心臓ペースメーカーや特殊な医療機器には影響しませんが、安全管理のため送信機を対象機器から50cm以上離してご使用ください。
- 本製品を使用する際は、パッケージ中折面の【安全上のご注意】、【使用上のご注意】をよくお読みください。
- 本製品の保証に関しては、パッケージ中折面の【保証規定】をよくお読みください。

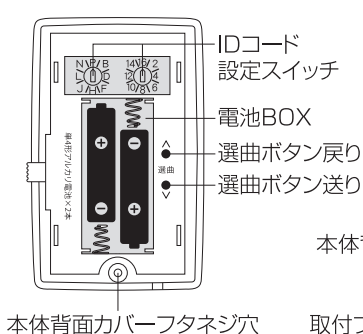
1.各部の名称と説明

■音・衝撃センサー送信機(XP60)

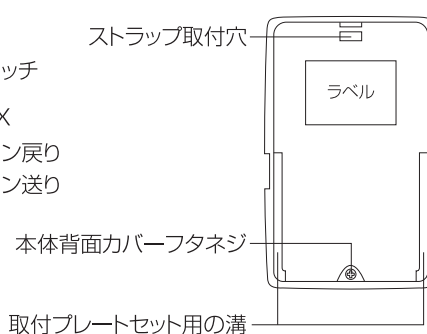
●本体正面



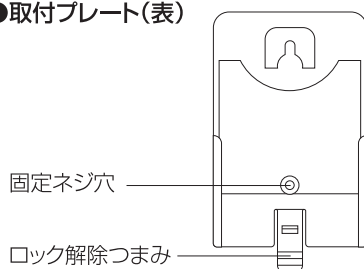
●本体背面(背面カバーを開けた状態)



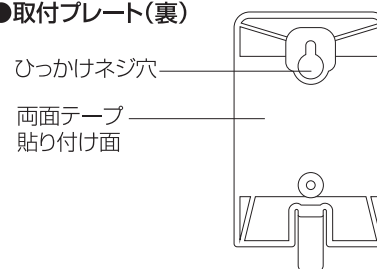
●本体背面カバー



●取付プレート(表)

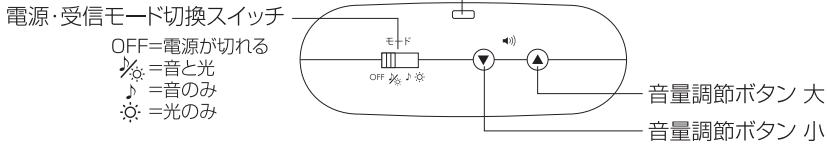


●取付プレート(裏)

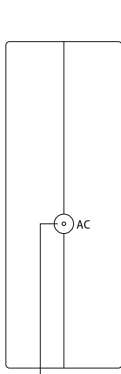


■受信チャイム(XP700)

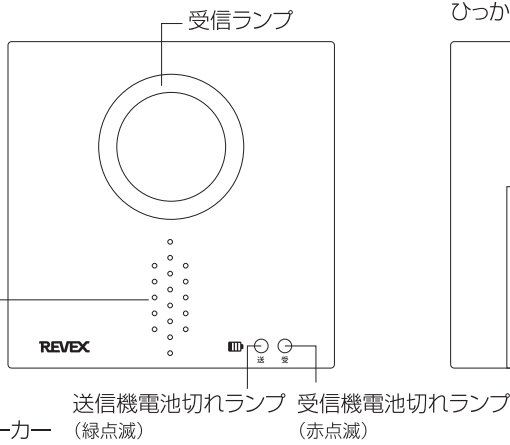
●本体上面



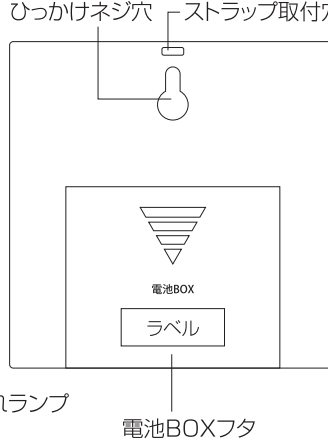
●本体側面



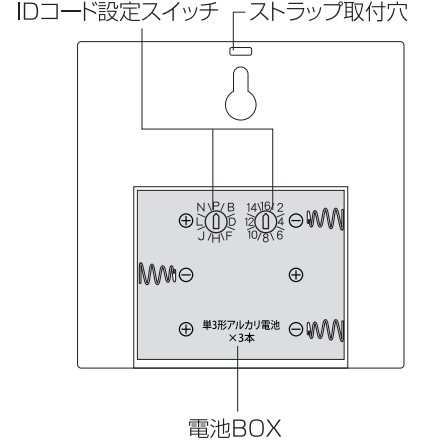
●本体正面



●本体背面



●本体背面(電池BOXフタを開けた状態)

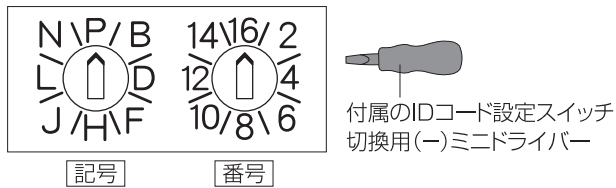


■IDコード設定スイッチ部分

付属の「IDコード設定スイッチ切換用(-)ミニドライバー」を使用し、任意の「記号-番号」に設定します。

※送信機・受信機共に同じ「記号-番号」に合わせます。

※「記号-番号」の間の線もひとつのコードです。



※「IDコード設定スイッチ」は送信機・受信機共通です。 ※「IDコード設定スイッチ」を変更するときは、ゆっくり、カチカチと回してください。

※IDコードは256通りの組み合わせができます。 [A~P] / [1~16] (16通り×16通り)で256通りになります。

[記号] / [番号] はコードの矢印の位置を特定する為に付けています。

■付属品

※電池BOX内またはパッケージ内に入っています。

音・衝撃センサー送信機(XP60)用	受信チャイム(XP700)用
本体取付用 両面テープ×1	取付用 ネジ×1
本体取付用 ネジ×2	取付用 リブ×1
センサー取付用 両面テープ厚タイプ×1セット	
センサー取付用 両面テープ薄タイプ×1セット	
共通	
IDコード設定スイッチ切換用(-)ミニドライバー ×1	
取扱説明書	

2.使用する前に

※この取扱説明書はXP760(送受信機セット)、増設用XP60(送信機)兼用です。

■XP760(送・受信機セット)をお買い上げ頂いた場合は、すぐに使用できます。

■XP60(増設用送信機)をお買い上げ頂いた場合は、XPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせて使用できます。

●**ご注意** XP60単体・XP700単体では使用できません。

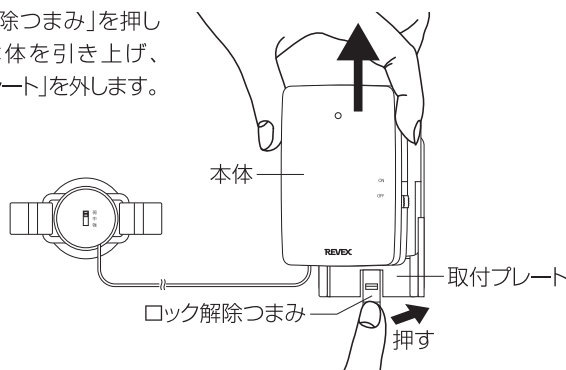
XPシリーズ送信機・受信機をXシリーズ・XシリーズPREMIUMと組み合わせた場合、選曲数や電波到達距離が変わります。詳しくは『6.増設について』をお読みください。

3.使用方法

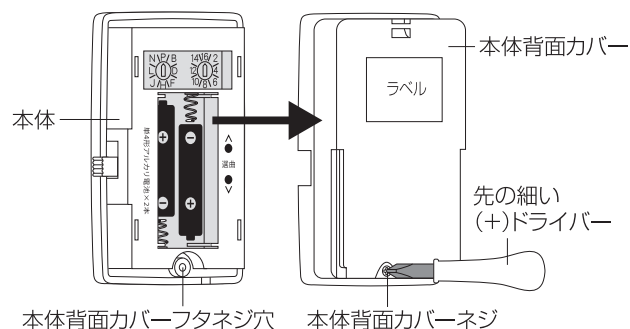
用意する物 新品単4形アルカリ乾電池2本、新品単3形アルカリ乾電池3本、先の細い(+)ドライバー、(+)ドライバー(ネジで取り付けする場合)

■音・衝撃センサー送信機(XP60)

1 「ロック解除つまみ」を押しながら本体を引き上げ、「取付プレート」を外します。

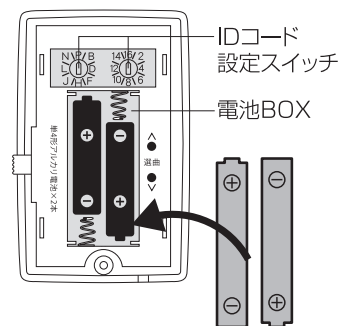


2 先の細い(+)ドライバーで「本体背面カバーネジ」をゆるめ、開けます。



3 別売の単4形アルカリ乾電池×2本を用意し、(+)と(-)の表示に合わせて「電池BOX」に入れます。電池を外すときは電池の(+)側に指をかけ(-)側に押しながら上に引き上げます。

音・衝撃センサー送信機・本体背面



ご注意 電池の向きをまちがえると発熱や液もれの原因となります。

4 「IDコード設定スイッチ」を任意の「記号-番号」に合わせます。出荷時は「記号-番号」が「P-16」の向きになっています。付属の「IDコード設定スイッチ切替用(-)ミニドライバー」を使用して、ゆっくり、カチカチと回してください。

重要

- 初期設定のIDコード「P-16」の向きのまま使用しますと、ご近所で使用している、XPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの電波と混信し、送信機が動作していないのに、チャイム音が鳴ることがあります。これは同一のIDコード使用による混信のためです。混信を避けるためには、必ずお客様独自のIDコードに設定してください。
- 「IDコード設定スイッチ」は送信機側、受信機側の「記号-番号」が少しでもズレていると動作しませんのでご注意ください。

■受信チャイム(XP700)

5 「電池BOXフタ」をスライドして開けます。

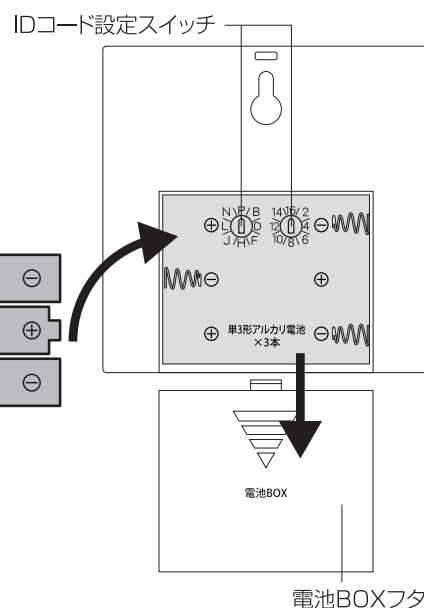
6 電池BOXの中の「IDコード設定スイッチ」を付属の「IDコード設定スイッチ切替用(-)ミニドライバー」を使用して、ゆっくり、カチカチと回し、**送信機と同じ**「記号-番号」にします。

7 新品の単3形アルカリ乾電池3本を(+) (-)の向きを間違えないように入れます。

8 「電池BOXフタ」をスライドして閉めます。

9 本体上面の「電源・受信モード切換スイッチ」を「音と光」にします。

受信チャイム・本体背面



受信チャイム・本体上面

電源・受信モード切換スイッチ

音量調節ボタン 大
音量調節ボタン 小

10 本体上面の「音量調節ボタン」を押すと、「受信ランプ」が青く点滅し音が鳴りますので、お好みの音量にすることができます。

■音・衝撃センサー送信機(XP60)と受信チャイム(XP700)

11 音の選曲をします。 **選曲方法** ※選曲は音・衝撃センサー送信機側で行います。

①音・衝撃センサー送信機の電池横の丸く黒い「選曲ボタン」「V」(送り)・「^」(戻り)を押すと送信ランプが赤く光り、受信チャイムの受信ランプが青く点滅して、音が鳴ります。

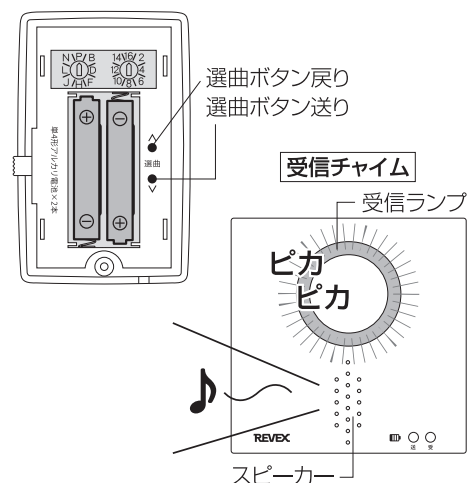
②音・衝撃センサー送信機の「選曲ボタン」「V」(送り)・「^」(戻り)を押すたびに音が変わります。全部で64種類ありますので次ページの「音の種類」の表を参考に選びます。使いたい音が鳴りましたら、選曲完了です。

※1 1度押して音が鳴らなかった時は、何らかの電波状況により受信チャイムが受信できなかったためです。この時はもう1度「選曲ボタン」を押すと次の音が鳴ります。

※2 「選曲ボタン」は「V」(送り)・「^」(戻り)を1度押すたびに、音の途中で次の音へ進んだり、前の音に戻ったりします。

※3 途中で1番目の音に戻りたい時は、約10秒間「V」(送り)または「^」(戻り)のいずれかを長押しします。

音・衝撃センサー送信機



ご注意

XPシリーズ送信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」はXシリーズ・XシリーズPREMIUMの取扱説明書をご確認ください。

XPシリーズ受信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。次ページ「音の種類」の表の64種類の中の1番～16番の中からお選びください。

※詳しくは『6.増設について』をお読みください。

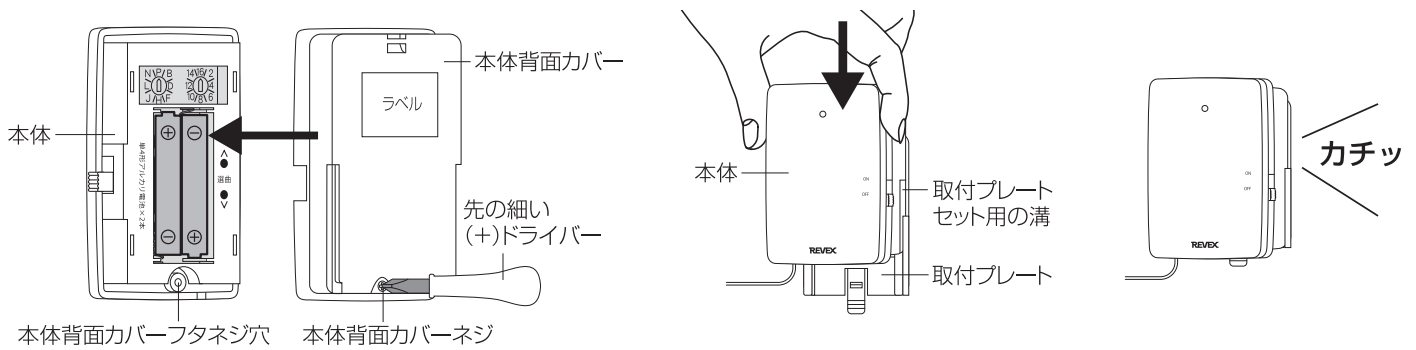
音の種類

音の順序と名前	音と光の長さ(約)	音の大きさ(1m・最大)
1.ピンポンA	4秒	84 dB
2.ピンポンG	10秒	87 dB
3.キンコンカンコン	24秒	84 dB
4.緊急音	8秒	84 dB
5.電車のドアが閉まる音A	4秒	80 dB
6.エリゼのために	9秒	82 dB
7.木星	21秒	82 dB
8.さくら	18秒	83 dB
9.呼んでいます【女性】	4秒	83 dB
10.来客です【女性】	4秒	84 dB
11.いらっやいませ	4秒	85 dB
12.センサーが反応しました	6秒	85 dB
13.侵入者です	4秒	82 dB
14.犬	11秒	83 dB
15.アラーム音A	10秒	85 dB
16.サイレン音C	30秒	90 dB
17.ピンポンB	11秒	87 dB
18.ピンポンC	6秒	85 dB
19.ピンポンD	10秒	80 dB
20.ピンポンE	7秒	80 dB
21.ピンポンF	9秒	83 dB
22.ピンポンパンポンA	11秒	79 dB
23.琴の音	5秒	81 dB
24.鐘の音	12秒	80 dB
25.ピンポンパンポンB	14秒	85 dB
26.電車のドアが閉まる音B	4秒	82 dB
27.和音A	17秒	90 dB
28.和音B	8秒	83 dB
29.中国音	7秒	84 dB
30.花のワルツ	18秒	88 dB
31.箏笛の踊り	14秒	83 dB
32.金平糖の精の踊り	16秒	83 dB






音の種類

音の順序と名前	音と光の長さ(約)	音の大きさ(1m・最大)
33.小序曲(くるみ割り人形)	18秒	81 dB
34.ワルツ(コッペリア)	19秒	82 dB
35.ポレロ	19秒	83 dB
36.子犬のワルツ	25秒	85 dB
37.ジ・エンターテイナー	12秒	85 dB
38.愛の夢 第3番	15秒	83 dB
39.キトリ	12秒	81 dB
40.きらきら星	9秒	89 dB
41.ふるさと	17秒	83 dB
42.きよこの夜	12秒	83 dB
43.もろびとこぞりて	22秒	84 dB
44.ハッピーバースデー	17秒	86 dB
45.呼んでいます【男性】	4秒	83 dB
46.ちょっと来てください	5秒	84 dB
47.すぐ来てください	5秒	82 dB
48.来客です【男性】	4秒	81 dB
49.玄関で呼んでいます	6秒	84 dB
50.お風呂で呼んでいます	5秒	83 dB
51.トイレで呼んでいます	5秒	84 dB
52.リビングで呼んでいます	5秒	84 dB
53.ドアが開きました	5秒	83 dB
54.子犬	5秒	85 dB
55.猫	5秒	87 dB
56.子猫	9秒	85 dB
57.鳥のさえずり	24秒	86 dB
58.ウミネコ	11秒	87 dB
59.スズムシ	14秒	87 dB
60.ひぐらし	11秒	90 dB
61.アラーム音B	20秒	85 dB
62.アラーム音C	30秒	84 dB
63.サイレン音A	10秒	87 dB
64.サイレン音B	20秒	90 dB

12 音・衝撃センサー送信機の「本体」と「本体背面カバー」をしっかりと閉めて、先の細い(+)ドライバーで「本体背面カバーネジ」を締めてから、「取付プレート」にスライドさせて装着します。



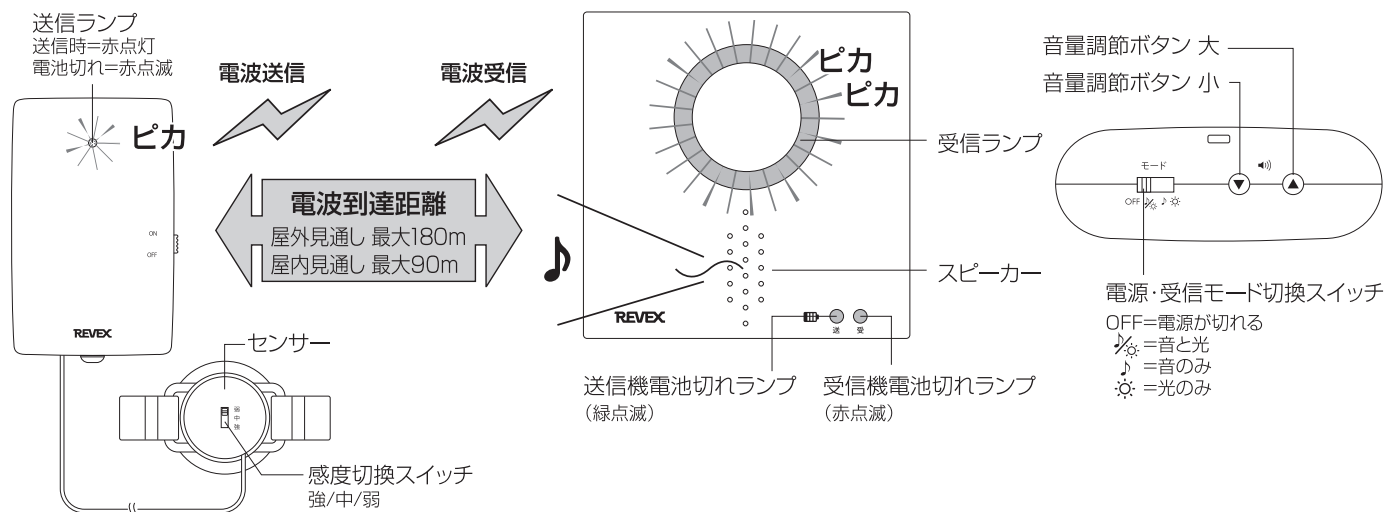
13 動作確認をします。

- ① 音・衝撃センサー送信機の「センサー」部を爪などで軽くたたき、「センサー」が反応すると約4秒間、「送信ランプ」が赤く光り送信します。
- ② 受信チャイムから、11で選曲した音が鳴り、「受信ランプ」が青く点滅して受信したことをお知らせします。
- ③ 音・衝撃センサー送信機の「センサー」部にある「感度切換スイッチ」でセンサー感度を「強」「中」「弱」から選びます。
※センサーを取り付ける場所や機器によって、ちょうど良いセンサー感度になるように動作確認しながら合わせます。
- ④ 受信チャイムの本体上面、「電源・受信モード切換スイッチ」で、お知らせするモードを「」(音と光)・「」(音のみ)・「」(光のみ)から選べます。
- ⑤ 受信チャイムの本体上面、「音量調節ボタン」 (大)・ (小)でお好みの音量を8段階から選べます。

音・衝撃センサー送信機

受信チャイム

受信チャイム・本体上面



14 電池切れについて。

- ① 音・衝撃センサー送信機の電池切れ表示は、センサーが反応した時から「送信ランプ」が赤く点滅し続けますので、新品の単4形アルカリ乾電池を2本とも交換してください。また、受信機でも送信機の電池切れが表示されます。受信した時から「送信機電池切れランプ」が緑に点滅し続けます。
- ② 受信チャイムの電池切れ表示は、受信した時から「受信機電池切れランプ」が赤く点滅し続けますので、新しい単3形アルカリ乾電池に3本とも交換してください。

ご注意

- ① 電池切れは電池切れランプでお知らせしますが、長期間使用しない場合は定期的に動作確認することをおすすめします。
- ② 電池が電池切れ表示をする残量より下がると、表示や音が動作しなくなりますので電池を交換してください。
- ③ 電池寿命は使用環境や設定した曲の長さにより変わります。

▶裏面へ続く

故障かな?と思ったら

① 購入してすぐに反応しない

①-1 受信チャイムの「音量調整ボタン」[▲](大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない、音が割れている、ぼやけた音になっている、または「受信機電池切れランプ」が赤く点滅している場合は電池の電圧不足です。買ったばかりの同じメーカーで同じ種類のアルカリ乾電池に交換してください。(単3形アルカリ乾電池×3本)

①-2 音・衝撃センサー送信機の「センサー」部を指や爪などで軽くたたくと「送信ランプ」は光りますか?

⇒光らない、または赤く点滅している場合は電池の電圧不足です。買ったばかりの同じメーカーで同じ種類のアルカリ乾電池に交換してください。(単4形アルカリ乾電池×2本)

①-3 「IDコード設定スイッチ」(2つの矢印の向き)を変えている場合。

⇒送信機、受信機ともに同じ「記号-番号」になっていますか?少しでも違うと反応しません。

② 使用できていたのに反応しなくなった

②-1 受信チャイムの「音量調整ボタン」[▲](大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない、音が割れている、ぼやけた音になっている、または「受信機電池切れランプ」が赤く点滅している場合は電池の電圧不足です。買ったばかりの同じメーカーで同じ種類のアルカリ乾電池に交換してください。(単3形アルカリ乾電池×3本)

②-2 音・衝撃センサー送信機の「センサー」部を指や爪などで軽くたたくと「送信ランプ」は光りますか?

⇒光らない、または赤く点滅している場合は電池の電圧不足です。買ったばかりの同じメーカーで同じ種類のアルカリ乾電池に交換してください。(単4形アルカリ乾電池×2本)

③ 音・衝撃センサー送信機が反応していないのに音が出る、いつもと違う音が出る。

③-1 「IDコード設定スイッチ」(2つの矢印の向きを変える操作)は変更していますか?

⇒購入時のまま使用するとご近所で使用しているXPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの電波と混信し、この症状が出ます。IDコードを変更してご利用ください。変更している場合は、今の位置から更に変えてください。

※上記を確認しても改善しない場合は、**現品をお手元にご用意のうえ**下記までご連絡ください。

お客様相談室

TEL : 048-294-4945

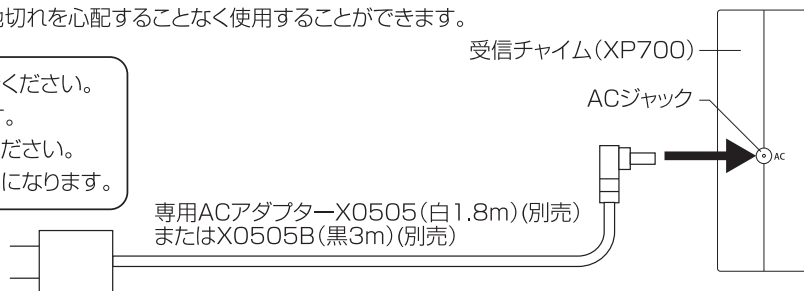
時間 : 月~金 9 : 30~12 : 00 / 13 : 00~17 : 00 土、日、祝日を除く。

4.ACアダプター(別売)を使用する場合 ※専用ACアダプターX0505(白)またはX0505B(黒)をお買い求めください

■別売の専用ACアダプターを使用すると、受信機の電池切れを心配することなく使用することができます。

ご注意

- ①電池とACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の発熱や液漏れ、故障の原因となります。
- ②ACアダプターは必ず専用の物を使用してください。発熱による火傷やショートによる火災の原因となります。

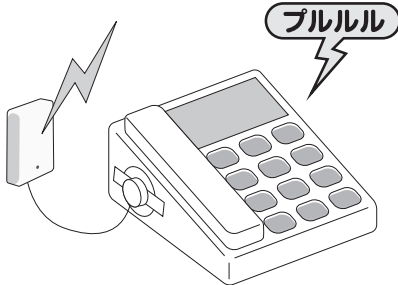


5.取付け方法

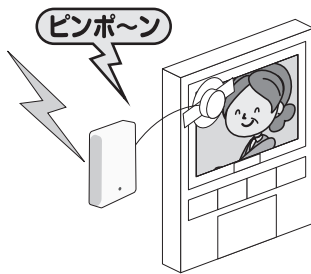
※IDコードを設定し、電池を入れて動作確認が終わってから取り付けてください。
 ※取り付けようとしている場所で正常に動作するかを確認してから取り付けてください。

■音・衝撃センサー送信機(XP60)

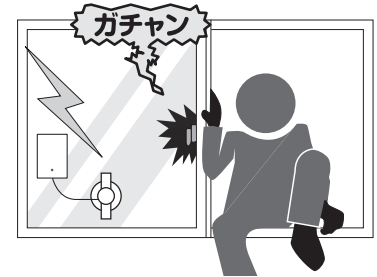
電話機に取り付ける



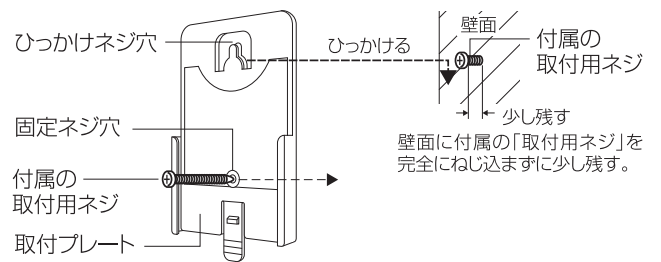
ドアホンに取り付ける



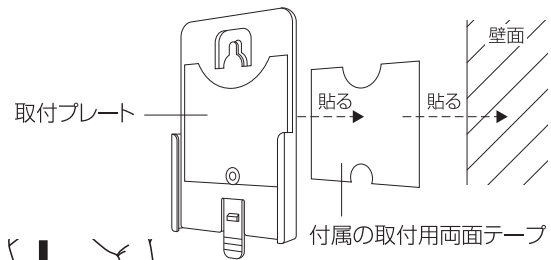
ガラス面に取り付ける



①設置したい壁面に付属の「取付用ネジ」の頭を少し残した状態でねじ込み、「取付プレート」の「ひっかけネジ穴」にひっかけます。しっかりと固定する場合は、「固定ネジ穴」にもネジ止めします。



②ネジが止められない場所には、付属の「取付用両面テープ」を「取付プレート」に貼り、貼り付ける面のホコリや汚れをきれいに拭いて固定します。

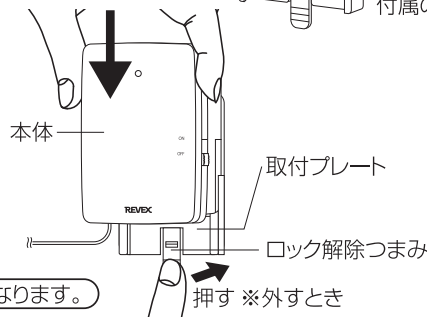


ご注意 ゴザゴザな面や凹凸のある面には貼り付けできません。

※貼り直す場合や設置場所を変える際は、必ず新しい両面テープを使用してください。両面テープは取付場所に合った市販品をお求めください。

③本体を「取付プレート」に固定します。

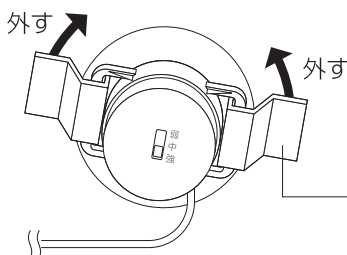
※外すときは、「ロック解除つまみ」を押しながら本体を引き上げ、取付プレートから外します。



ご注意 金属面や金属製品の近くに取り付けると電波到達距離が短くなります。

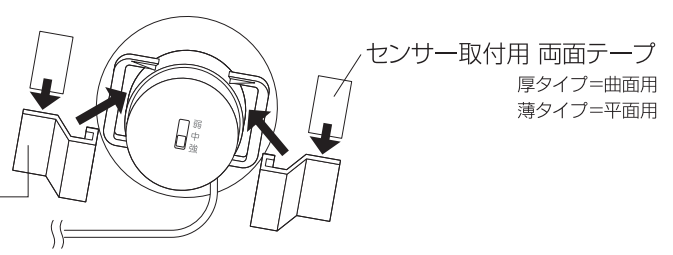
センサーを吸盤のみで取り付ける

吸盤のみで取り付けができる場合は「センサー取付マウント」を外してご使用ください。



センサーを両面テープで貼り付ける

吸盤のみで取り付けができない場合はセンサーに「取付マウント」をセットし付属の「取付用両面テープ」を貼り、貼り付ける面のホコリや汚れをきれいに拭いて固定します。



※センサー取付マウントを外した状態で、ひもやマジックテープ(別売)でも取り付けられます。

ご注意 センサーの吸盤が対象物に密着していないと雑音に反応したり、反応しなかったりすることがあります。

■受信チャイム(XP700)

※防水仕様ではありませんので、屋内または雨や水がかからない場所でご使用ください。

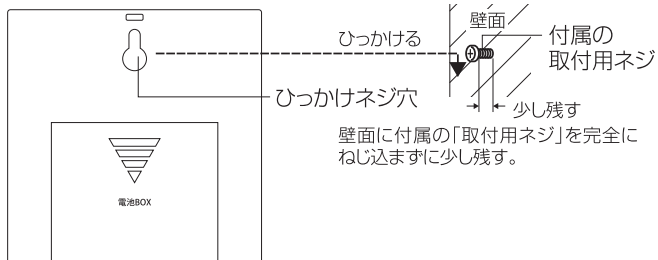
■壁面などに

- 設置したい壁面に付属の「取付用ネジ」の頭を少し残した状態でねじ込み、「ひっかけネジ穴」にひっかけます。

※サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は、5mmの下穴を開け、付属の「取付用リブ」を打ち込み、付属の「取付用ネジ」をねじ込みます。

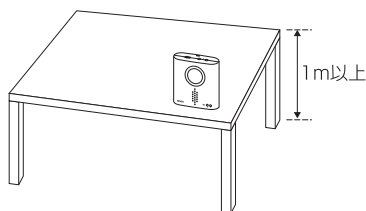
ご注意 金属面や金属製品の近くに取り付けると電波到達距離が短くなります。

■受信チャイム・本体背面



■台やテーブルに置いて

- 台やテーブルに置くだけでも使用できます。



ご注意 金属製の台や机、床などに置くと電波到達距離が短くなります。

■持ち歩いて

- 電池式ですので置く場所を変えたり、持ち歩くこともできます。
- 市販のネックストラップを使用して、首から下げて使用することもできます。



ご注意 首から下げたまま浴槽に入る、シャワーを浴びるなどしないでください。

■取り付けの際のご注意

- 1 取り付け位置はなるべく床面から1m以上の高さに設置してください。1m以下の場合は電波到達距離が短くなる可能性があります。
- 2 雨や水に濡れる場所では使用できません。
- 3 しっかりと固定してください、落下等でケガや破損の原因になります。落下による故障は保証期間内であっても対象外となります。
- 4 塗装面やクロス面等に取り付ける場合、塗装のはがれやクロスの破れ等に充分ご注意ください。
- 5 石こうボードには取り付けられない場合があります。
- 6 本機の取り付けや取り外しの際に生じたクロスのはがれや両面テープの汚れなどにつきましては、当社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

6.増設について ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMとの組み合わせでのご注意

別売のXPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMのすべての送信機や受信機を増設することができます。

※中継機はXP2000のみご利用頂けます。X2000は使用できません。

※XPシリーズの送信機をXP200/XP300と組み合わせた場合、電波到達距離は屋外見通し150m/屋内見通し75mとなります。

※選曲音と曲数、電波到達距離は組み合わせた各シリーズにより異なります。

- 1 送信機ごとに異なる音を鳴らす場合はXPシリーズで64個まで、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMで16個まで可能です。
- 2 電波の届く範囲内であればどのシリーズでも何台でも送信機・受信機の増設が可能です。
- 3 一つの送信機に対して複数の受信機をほぼ同時に鳴らすこともできます。(電波の届く範囲内であれば無制限に増設可能です)

ご注意 1 複数の送信機が同時に動作すると、電波干渉により受信機が動作しないことがあります。
2 複数の受信機を至近距離に並べて使用すると、電波干渉により受信しないことがあります。

■増設方法

送信機、受信機を増設する場合、すべての送信機・受信機のIDコードを同一の「記号-番号」に設定してください。

■Xシリーズ・XシリーズPREMIUMとの組み合わせでのご注意

XPシリーズ送信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」はXシリーズ・XシリーズPREMIUMの取扱説明書をご確認ください。

電波到達距離は、屋外見通し100m/屋内見通し50mとなります。

XPシリーズ受信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」は64種類の中の1番～16番目までになります。

電波到達距離は、屋外見通し100m/屋内見通し50mとなります。

7.製品仕様

■音・衝撃センサー送信機(XP60)

電源	DC3V:単4形アルカリ乾電池2本(別売)
電池寿命	約2ヵ月(1日10回送信、20℃時)
電池切れ表示	送信ランプが赤点滅
電源スイッチ	あり
送信方法	センサーが反応すると送信
センサー	音・衝撃センサー
センサー感度	弱/中/強 (切換式)
送信周波数	315MHz帯
電波到達距離	屋外見通し最大180m/屋内見通し最大90m ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合は、屋外見通し最大100m/屋内見通し最大50m
送信ランプ	送信時に赤ランプが点灯(約4秒間)
IDコード数	256通り:記号-番号スイッチで設定(送信機・受信機を同じIDコードに設定します)
選曲方法	選曲ボタン V(送り)、^ (戻り) を押し、受信機で確認しながら選曲
選曲可能数	チャイム・メロディ・音声・動物の鳴き声・アラーム・サイレン 64種類 ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機との組み合わせの場合は、16種類になります
使用エリア	屋内専用
使用温度範囲	-10℃～+45℃
外形寸法	55(W)×87(H)×24.5(D)mm
本体質量	約69g(電池を含まない)

※センサー感度は設置する場所や感知対象により変動します。

■受信チャイム(XP700)

電源	DC4.5V:単3形アルカリ乾電池3本(別売)、または専用ACアダプターX0505・X0505B(別売)
電池寿命	約6ヶ月(1日10回受信、20℃、受信表示 音と光、音の種類1番(ピンポンA)時)
電池切れ表示	受信機電池切れランプが赤点滅 送信機電池切れランプが緑点滅
電源スイッチ	あり
受信周波数	315MHz帯:設定した同一IDコードのみ受信
受信可能距離	屋外見通し最大180m/屋内見通し最大90m ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合は、屋外見通し最大100m/屋内見通し最大50m
受信ランプ	受信時に青ランプが点滅(音の長さに連動)
受信表示	音と光 / 音のみ / 光のみ 切換可能
IDコード数	256通り:記号-番号スイッチで設定(送信機・受信機を同じIDコードに設定します)
選曲方法	送信機の選曲ボタン V(送り)、^ (戻り) を押して選曲
音の種類	チャイム・メロディ・音声・動物の鳴き声・アラーム・サイレン 64種類 ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合は64種類中の1～16番目まで
音量調節	音量ボタン ◀▶ 大(▲) / 小(▼) 8段階
音量可変範囲	45dB～90dB(約)/1m
使用エリア	屋内専用
使用温度範囲	-10℃～+45℃
外形寸法	90(W)×91(H)×32(D)mm
本体質量	約85g(電池を含まない)

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。

安全に関して及び保証規定につきましては、パッケージ中折面をお読みください。